

訂正箇所

正誤区分

特記仕様書
4頁
7.関連施設
その他との
関係
(1)道路・(鉄
道)関係

誤

7. 関連施設その他との関係

共通仕様書1-10に示す本工事に関連する主な施設及び管理者は、下表のとおりとする。

(1)道路・(鉄道)関係

位 置	路 線 名	管理者名	摘要
STA. 76+57～STA. 135+50	首都圏中央連絡自動車道	東日本高速道路㈱ 谷和原管理事務所	近接施工
STA. 76+57～79+80付近	首都圏中央連絡自動車道 牛久阿見ICランプ部	東日本高速道路㈱ 谷和原管理事務所	近接施工
STA. 80+80～STA. 81+80付近	主要地方道土浦竜ヶ崎線	茨城県	
STA. 80+80～STA. 81+80付近	県道25号線	茨城県	
STA. 119+40～STA. 121+20付近	主要地方道竜ヶ崎阿見線	茨城県	
STA. 81+60付近	阿見町道6369号線	阿見町	工事用道路
STA. 83+40～STA. 85+10付近	阿見町道6043号線	阿見町	工事用道路
STA. 85+80付近	阿見町道0108号線	阿見町	工事用道路

正

7. 関連施設その他との関係

共通仕様書1-10に示す本工事に関連する主な施設及び管理者は、下表のとおりとする。

(1)道路・(鉄道)関係

位 置	路 線 名	管理者名	摘要
STA. 76+57～STA. 135+50	首都圏中央連絡自動車道	東日本高速道路㈱ 谷和原管理事務所	近接施工
STA. 76+57～STA. 79+80付近	首都圏中央連絡自動車道 牛久阿見ICランプ部	東日本高速道路㈱ 谷和原管理事務所	近接施工
STA. 80+80～STA. 81+80付近	主要地方道土浦竜ヶ崎線	茨城県	
STA. 80+80～STA. 81+80付近	県道25号線	茨城県	
STA. 119+40～STA. 121+20付近	主要地方道竜ヶ崎阿見線	茨城県	
STA. 81+60付近	阿見町道6396号線	阿見町	工事用道路
STA. 83+40～STA. 85+10付近	阿見町道6043号線	阿見町	工事用道路
STA. 85+80付近	阿見町道0108号線	阿見町	工事用道路

訂正箇所

正誤区分

特記仕様書

5頁
7.関連施設
その他との
関係
(3)河川・(水
路)関係

誤

(3)河川・(水路)関係

位 置	河川・(水路)名	管 理 者 名	摘 要
STA. 83+20付近	乙戸川	茨城県 竜ヶ崎工事事務所	
STA. 129+20～STA. 130+00付近	桂川	茨城県 竜ヶ崎工事事務所	
STA. 85+80付近	横断水路	土浦市外十五ヶ町村土地改良区	
STA. 96+40付近	横断水路	土浦市外十五ヶ町村土地改良区	牛久阿見 4
STA. 100+20付近	横断水路	土浦市外十五ヶ町村土地改良区	牛久阿見 5
STA. 104+25付近	横断水路	土浦市外十五ヶ町村土地改良区	牛久阿見 8
STA. 125+90付近	横断水路	吉原土地改良区	

正

(3)河川・(水路)関係

位 置	河川・(水路)名	管 理 者 名	摘 要
STA. 83+20付近	乙戸川	茨城県 竜ヶ崎工事事務所	
STA. 129+20～STA. 130+00付近	桂川	茨城県 竜ヶ崎工事事務所	
STA. 85+80付近	横断水路	土浦市外十五ヶ町村土地改良区	
STA. 96+40付近	横断水路	土浦市外十五ヶ町村土地改良区	牛久阿見 4
STA. 100+20付近	横断水路	土浦市外十五ヶ町村土地改良区	牛久阿見 5
STA. 104+25付近	横断水路	土浦市外十五ヶ町村土地改良区	牛久阿見 8
STA. 125+90付近	横断水路	吉原土地改良区	
STA. 128+10付近	横断水路	吉原土地改良区	
STA. 129+90付近	横断水路	吉原土地改良区	

訂正箇所		正誤区分						
特記仕様書 11頁 13.工事用道路に関する事項								
誤		③⁸	主要地方道竜ヶ崎阿見線	2. 85m	約700m	舗装	無償	—
		⑨	阿見町道0207号線	4. 0m(全巾)	約25m	舗装	無償	—
		⑩	阿見町道6464号線	5. 1m(全巾)	約350m	舗装	無償	—
		⑪	阿見町道6465号線	5. 0m(全巾)	約25m	舗装	無償	—
		⑫	つくば市道2級43号線	3. 5m	約2, 000m	舗装	無償	—
		⑬	県道25号線	2. 75m	約600m	舗装	無償	—
		⑭	工事用道路(小池A1背面)	5. 0m(全巾)	約220m	舗装	無償	—
								既設
正		③⁸	主要地方道竜ヶ崎阿見線	2. 85m	約700m	舗装	無償	—
		⑨	阿見町道0207号線	4. 0m(全巾)	約25m	舗装	無償	—
		⑩	阿見町道6464号線	5. 1m(全巾)	約350m	舗装	無償	—
		⑪	阿見町道6246号線	5. 0m(全巾)	約25m	舗装	無償	—
		⑫	つくば市道2級43号線	3. 5m	約2, 000m	舗装	無償	—
		⑬	県道25号線	2. 75m	約600m	舗装	無償	—
		⑭	工事用道路(小池A1背面)	5. 0m(全巾)	約220m	舗装	無償	—
								既設

訂正箇所

正誤区分

特記仕様書
23頁
23.工事細部
に関する事項

誤

G～N	3) 吉原仮置き場への運搬、敷均し 4) 吉原仮置き場における埋戻し用土砂の掘削、積込 5) 構造物埋戻し部への運搬、敷均し、締固め 6) 含水比調整 7) 鋼矢板の引抜
構造物掘削 特殊部 P～S、Y	1) 猫穴ストックヤードの土砂で仮設盛土の施工、鋼矢板、切梁、火打ち、腹起しによる締切り 2) 構造物基礎地盤における土砂の掘削、積込、水替え 3) 阿見仮置き場への運搬、敷均し 4) 阿見仮置き場における埋戻し用土砂の掘削、積込 5) 構造物埋戻し部への運搬、敷均し、締固め 6) 含水比調整 7) 鋼矢板の引抜、仮設盛土の撤去、阿見仮置き場への運搬、敷均し
構造物掘削 特殊部 T～X	1) 鋼矢板による締切り 2) 構造物基礎地盤における土砂の掘削、積込、水替え 3) 阿見仮置き場への運搬、敷均し 4) 阿見仮置き場における埋戻し用土砂の掘削、積込 5) 構造物埋戻し部への運搬、敷均し、締固め 6) 含水比調整 7) 鋼矢板の引抜
構造物掘削 特殊部 牛久阿見 2、3、6、7、 9、10、11、12、 13(外)、13(内)	1) 鋼矢板による土留 2) 構造物基礎地盤における土砂の掘削、積込 3) 猫穴ストックヤードへの掘削余剰土の運搬、敷均し (埋戻し用土砂については現場内に仮置き) 4) 構造物埋戻し部への敷均し、締固め 5) 含水比調整 6) 鋼矢板の引抜、切断、切断、処分

(2) 共通仕様書2-8-1に規定する構造物掘削特殊部の種別は次のとおりとする。

単価表の項目	掘削箇所	鋼矢板・H鋼の種別及び長さ	摘要
構造物掘削 特殊部A	小池高架橋 A 1 高架橋	鋼矢板 III型 L= 6.0m～9.0m 存置（中古品）	圧入工法 (無振動対策)
構造物掘削 特殊部B	小池高架橋 P 8 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.0m 引抜 火打ち H=300 L=1.8m～5.8m撤去 腹起し H=400 L=12.2m～13.5m撤去	電動ハイローラマ 工法
構造物掘削 特殊部C	小池高架橋 P14高架橋	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 火打ち H=300 L=0.4m～2.6m撤去 腹起し H=400 L=8.6m～14.4m撤去 切梁 H=350 L=1.3m～8.1m撤去	電動ハイローラマ 工法
構造物掘削 特殊部D	吉原高架橋 A 1 橋台	鋼矢板 III型 L= 8.5m 存置（中古品）	圧入工法 (無振動対策)
構造物掘削 特殊部E	吉原高架橋 P 4 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜	電動ハイローラマ 工法
構造物掘削 特殊部F	吉原高架橋 P 5 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜	電動ハイローラマ 工法
構造物掘削 特殊部G	吉原高架橋 P 6 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜 火打ち H=300 L=2.1m～4.9m撤去 腹起し H=500 L=9.8m～10.8m撤去	電動ハイローラマ 工法
構造物掘削 特殊部H	吉原高架橋 P 7 橋脚	鋼矢板 III型 L=11.0m 引抜 火打ち H=300 L=3.5m撤去 腹起し H=500 L=8.2m～9.2m撤去	電動ハイローラマ 工法

正

G～N	3) 吉原仮置き場への運搬、敷均し 4) 吉原仮置き場における埋戻し用土砂の掘削、積込 5) 構造物埋戻し部への運搬、敷均し、締固め 6) 含水比調整 7) 鋼矢板の引抜、切断、処分
構造物掘削 特殊部 P～S、Y	1) 猫穴ストックヤードの土砂で仮設盛土の施工、鋼矢板、切梁、火打ち、腹起しによる締切り 2) 構造物基礎地盤における土砂の掘削、積込、水替え 3) 阿見仮置き場への運搬、敷均し 4) 阿見仮置き場における埋戻し用土砂の掘削、積込 5) 構造物埋戻し部への運搬、敷均し、締固め 6) 含水比調整 7) 鋼矢板の引抜、切断、処分
構造物掘削 特殊部 T～X	1) 鋼矢板による土留 2) 構造物基礎地盤における土砂の掘削、積込 3) 猫穴ストックヤードへの掘削余剰土の運搬、敷均し (埋戻し用土砂については現場内に仮置き) 4) 構造物埋戻し部への敷均し、締固め 5) 含水比調整 6) 鋼矢板の引抜、切断、処分

(2) 共通仕様書2-8-1に規定する構造物掘削特殊部の種別は次のとおりとする。

単価表の項目	掘削箇所	鋼矢板・H鋼の種別及び長さ	摘要
構造物掘削 特殊部A	小池高架橋 A 1 高架橋	鋼矢板 III型 L= 6.0m～9.0m 存置（中古品）	圧入工法 (無振動対策)
構造物掘削 特殊部B	小池高架橋 P 8 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.0m 引抜 火打ち H=300 L=1.8m～5.8m撤去 腹起し H=400 L=12.2m～13.5m撤去	電動ハイローラマ 工法
構造物掘削 特殊部C	小池高架橋 P14高架橋	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 火打ち H=300 L=0.4m～2.6m撤去 腹起し H=400 L=8.6m～14.4m撤去 切梁 H=350 L=1.3m～8.1m撤去	電動ハイローラマ 工法
構造物掘削 特殊部D	吉原高架橋 A 1 橋台	鋼矢板 III型 L= 8.5m 存置（中古品）	圧入工法 (無振動対策)
構造物掘削 特殊部E	吉原高架橋 P 4 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜	電動ハイローラマ 工法
構造物掘削 特殊部F	吉原高架橋 P 5 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜	電動ハイローラマ 工法
構造物掘削 特殊部G	吉原高架橋 P 6 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜 火打ち H=300 L=2.1m～4.9m撤去 腹起し H=500 L=9.8m～10.8m撤去	油圧式杭圧入引 拔機（離手あり） 電動ハイローラマ 工法（離手なし）
構造物掘削 特殊部H	吉原高架橋 P 7 橋脚	鋼矢板 III型 L=11.0m 引抜 火打ち H=300 L=3.5m撤去	電動ハイローラマ 工法

訂正箇所

正誤区分

特記仕様書
24頁
23.工事細部
に関する事項

誤

構造物掘削 特殊部 I	吉原高架橋 P 8 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 J	吉原高架橋 P 9 橋脚	鋼矢板 III型 L= 8.5m 引抜 火打ち H=300 L=3.5m撤去 腹起し H=400 L=9.4m～10.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 K	吉原高架橋 P 10 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 火打ち H=300 L=4.2m撤去 腹起し H=400 L=9.2m～10.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 L	吉原高架橋 P 11 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.5m 引抜 火打ち H=300 L=3.5m撤去 腹起し H=400 L=9.2m～10.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 M	吉原高架橋 P 12 橋脚	鋼矢板 III型 L=11.5m 引抜 火打ち H=300 L=2.8m撤去 腹起し H=500 L=7.2m～8.2m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 N	吉原高架橋 P 13 橋脚	鋼矢板 III型 L=9.5m 引抜 火打ち H=300 L=4.2m撤去 腹起し H=400 L=8.4m～9.2m撤去)	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 O	吉原高架橋 A 2 橋台	鋼矢板 III型 L= 8.5m 存置（中古品）	圧入工法 (無振動対策)
構造物掘削 特殊部 P	阿見高架橋 P 1 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.0m 引抜 火打ち H=300 L=1.1m～4.0m撤去 腹起し H=350 L=9.4m～12.7m撤去 切梁 H=350 L=8.2m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 Q	阿見高架橋 P 2 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 火打ち H=300 L=1.1m～4.0m撤去 腹起し H=350 L=9.4m～12.7m撤去 切梁 H=350 L=8.2m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 R	阿見高架橋 P 3 橋脚	鋼矢板 IV型 L=12.5m 引抜 火打ち H=300 L=1.8m～3.2m撤去 腹起し H=400 L=9.3m～11.1m撤去 切梁 H=350 L=8.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法 ウォータージエット併用
構造物掘削 特殊部 S	阿見高架橋 P 4 橋脚	鋼矢板 IV型 L=12.0m 引抜 火打ち H=300 L=0.1m～1.6m撤去 腹起し H=400 L=6.5m～9.7m撤去 切梁 H=300 L=5.2m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 T	阿見高架橋 P 26 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 連結材 [-300 L=13.0m～17.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 U	阿見高架橋 P 27 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 連結材 [-300 L= 8.2m～11.7m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 V	阿見高架橋 P 28 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 連結材 [-300 L=10.7m～11.7m撤去	電動ハイドロハンマ工法 ウォータージエット併用

正

構造物掘削 特殊部 I	吉原高架橋 P 8 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 J	吉原高架橋 P 9 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.0m 引抜 火打ち H=300 L=3.5m撤去 腹起し H=400 L=9.4m～10.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 K	吉原高架橋 P 10 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 火打ち H=300 L=4.2m撤去 腹起し H=400 L=9.2m～10.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 L	吉原高架橋 P 11 橋脚	鋼矢板 III型 L=10.5m 引抜 火打ち H=300 L=3.5m撤去 腹起し H=400 L=9.2m～10.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 M	吉原高架橋 P 12 橋脚	鋼矢板 III型 L=11.5m 引抜 火打ち H=300 L=2.8m撤去 腹起し H=500 L=7.2m～8.2m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 N	吉原高架橋 P 13 橋脚	鋼矢板 III型 L=9.5m 引抜 火打ち H=300 L=4.2m撤去 腹起し H=400 L=8.4m～9.2m撤去)	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 O	吉原高架橋 A 2 橋台	鋼矢板 III型 L= 8.5m 存置（中古品）	圧入工法 (無振動対策)
構造物掘削 特殊部 P	阿見高架橋 P 1 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.0m引抜（継手あり：中古品） 鋼矢板 III型 L= 9.0m引抜（継手なし） 火打ち H=300 L=1.1m～4.0m撤去 腹起し H=350 L=9.4m～12.7m撤去 切梁 H=350 L=8.2m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 Q	阿見高架橋 P 2 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m引抜（継手あり：中古品） 鋼矢板 III型 L= 9.5m引抜（継手なし） 火打ち H=300 L=1.1m～4.0m撤去 腹起し H=350 L=9.4m～12.7m撤去 切梁 H=350 L=8.2m撤去	油圧式杭圧入引抜機ウェーバーエット併用（継手あり） 電動ハイドロハンマ工法（継手なし）
構造物掘削 特殊部 R	阿見高架橋 P 3 橋脚	鋼矢板 IV型 L=12.5m引抜（継手あり：中古品） 鋼矢板 IV型 L=12.5m引抜（継手なし） 火打ち H=300 L=1.8m～3.2m撤去 腹起し H=400 L=9.3m～11.1m撤去 切梁 H=350 L=8.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法 ウォータージエット併用
構造物掘削 特殊部 S	阿見高架橋 P 4 橋脚	鋼矢板 IV型 L=12.0m 引抜 火打ち H=300 L=0.1m～1.6m撤去 腹起し H=400 L=6.5m～9.7m撤去 切梁 H=300 L=5.2m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 T	阿見高架橋 P 26 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 連結材 [-300 L=13.0m～17.0m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 U	阿見高架橋 P 27 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 連結材 [-300 L= 8.2m～11.7m撤去	電動ハイドロハンマ工法
構造物掘削 特殊部 V	阿見高架橋 P 28 橋脚	鋼矢板 III型 L= 9.5m 引抜 連結材 [-300 L=10.7m～11.7m撤去	電動ハイドロハンマ工法 ウォータージエット併用

訂正箇所

正誤区分

特記仕様書
25頁
23.工事細部
に関する事項

誤

構造物掘削 特殊部W	阿見高架橋 P 29橋脚	鋼矢板 III型 L=10.5m 引抜 連結材 [-300 L=10.7m～11.7m撤去]	電動ハイブロハシマ 工法
構造物掘削 特殊部X	阿見高架橋 P 30橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜 連結材 [-300 L= 9.3m～11.7m撤去]	電動ハイブロハシマ 工法
構造物掘削 特殊部Y	阿見高架橋 P 31橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜 鋼矢板 IV型 L=11.5m 引抜 連結材 [-300 L=13.1m～15.6m撤去]	電動ハイブロハシマ 工法

正

構造物掘削 特殊部W	阿見高架橋 P 29橋脚	鋼矢板 III型 L=10.5m 引抜 連結材 [-300 L=10.7m～11.7m撤去]	電動ハイブロハシマ 工法
構造物掘削 特殊部X	阿見高架橋 P 30橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m引抜（継手あり：中古品） 鋼矢板 III型 L=10.0m引抜（継手なし） 連結材 [-300 L= 9.3m～11.7m撤去]	電動ハイブロハシマ 工法
構造物掘削 特殊部Y	阿見高架橋 P 31橋脚	鋼矢板 III型 L=10.0m 引抜 鋼矢板 IV型 L=11.5m 引抜 連結材 [-300 L=13.1m～15.6m撤去]	電動ハイブロハシマ 工法
構造物掘削 特殊部Z	阿見高架橋 A 2橋台	鋼矢板 III型 L=9.0m 存置（中古品）	圧入工法 (無振動対策)